

受付番号	4	受付月日	2月 9日
		午前・午後	8時35分

東郷町議会議長 箕浦克巳殿

東郷町議会議員

議席番号 3 番 氏名 新家光江 ㊟

## 一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 4 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 「認知症対策の充実」について	<p>「高齢になっても安心して住み続けていける町づくり」を多くの人は望んでいます。そこで今回は「高齢者施策」を主眼に置いて、関連質問をします。</p> <p>まず認知症対策について、お尋ねします。</p> <p>(1) 国の認知症施策推進総合戦略「新オレンジプラン」について このプランの基本的な考え方は、認知症の人の意思が尊重され、出来る限り住み慣れた地域の良い環境で、自分らしく暮らし続けることが出来る社会、の実現を目指す事である。 このプランの施策の中の主だったものについて、本町ではどの様に対応しているか、を尋ねます。</p> <p>① 「認知症サポーターの人数を、平成29年度末に800万人にする」という、目標引き上げがされている。 ア 本町では現在何名いて、何名まで増やす予定か。 イ その取り組みは。 ウ 小中学生を対象とした「サポーター養成講座」の現状は。</p> <p>② 「認知症地域支援推進員」の人数の目標引き上げで、平成30年度から全ての市町村で実施、とある。 ア 本町の現状は。 イ 今後の予定は。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>2 「高齢者の安全・安心」について</p>	<p>③ 「認知症カフェ」等の設置において、平成30年度から「認知症地域推進員」等の企画により、地域の実情に応じ実施、とある。                      ア 本町の現状は。                      イ 今後の予定は。</p> <p>④ 「認知症ケアパス」について                      ア 本町の現状は。                      イ 町が他市町より進んでいると考えられる取り組みは。</p> <p>(2) 早期発見に向けての取り組みについて                      「自分で出来る認知症チェックリスト」があると、自分で認知機能や生活機能の低下の変化に早く気付くことが出来、早期発見に繋がると思うが、本町での取り組みはどのようにしているか。</p> <p>現在の日本においては、4人に1人が高齢者という時代になり、2035年には3人に1人が高齢者になる、という推計も出ています。益々高齢者は多くなっていくので、「高齢者の安全・安心」について尋ねます。</p> <p>(1) 「高齢者運転免許証自主返納支援事業」について                      ① 高齢者の運転免許証自主返納支援の現状と本町の取り組みについて                      ② 高齢者の運転免許証自主返納をしやすくする為の環境整備で、一番考えなくてはならない事は“返納後の交通手段をどうするのか”だと思うが、町の対策は。</p> <p>(2) 「振り込め詐欺」の対策について                      ① 今までは「おれおれ詐欺」が多かったが、最近では「還付金詐欺」という新手口が増加しており、犯行も巧妙化していると聞く。高齢者の被害防止をする為の本町の取り組みは。</p>	<p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>3 「防災への取り組み」について</p>	<p>② 「福祉大会」の場を活用して、県警防犯活動専門チーム「のぞみ」による、「実演式防犯講話（寸劇）」の実施とか、「プロの劇団による実演式防犯講話を映像化したDVD」を放映することを提案する。</p> <p>(3) 県が実施している「自動走行実証推進事業」においての実証実験について</p> <p>県は東京オリンピック・パラリンピックの開催される2020年を目標にしているようである。自動走行が実用化されれば、高齢者、障害者にとって、大いに益のある事である。近隣市（長久手市、みよし市、豊明市）は、県内でこの実証実験に協力する15市町として参加し、昨年実証実験を行っている。今年1月27日の中日新聞の記事の中で、「実験の舞台となる市町村を公募する」とあった。自動車産業の盛んな愛知県の自治体として、チャンスがあれば検討し、協力していく姿勢を見せたらどうか、と思うが如何か。</p> <p>先日の糸魚川の火事による大惨事から、改めて火事の恐ろしさを知らされました。又近年の地震による被害は、建物の倒壊による被害に加え、家具類の転倒による死傷者が多数報告されており、「家具類の転倒防止対策」が重要かつ効果的な地震対策になっています。火事や地震の災害時には、高齢者は特に逃げ遅れる可能性が大であります。そこで高齢者は勿論の事、町民を少しでも災害から守る取り組みについて尋ねます。</p> <p>(1) 「火災警報器」の設置基準について</p> <p>① 「第5次総合計画」（第6次実施計画）の進捗状況は。</p> <p>② 町の取り組みは。</p> <p>③ 平成32年度目標達成に向けての今後の対応は。</p>	<p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>4 「いきいき東郷21」(第2次)について</p>	<p>(2) 「家具転倒防止器具取り付け事業」について</p> <p>① 現況は。</p> <p>② 今後の予定は。</p> <p>「いきいき東郷21」(第2次)の東郷町健康づくり、食育推進計画において、平成29年度は、丁度中間評価の年になります。</p> <p>平成25年度から4年間色々な取り組みをした結果を、どの様に精査し、今後の5年間にどのように生かし、どんな事業として町民に提供するのか、とても重要なポイントとして捉え、尋ねます。</p> <p>(1) 中間評価に対する考えは。</p> <p>(2) その方法は、どのように行うのか。</p> <p>(3) その結果を残りの5年間で、どの様に生かしていくのか。</p>	<p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。